

3月30日@西日本新聞
経済電子版

強気の雇用への覚悟

ブランド品宅配買い取りサービスを運営する「ビーノス」(東京)が北九州市に事業拠点を置く。直井聖太社長は37歳。今風のいでたちで「九州オフィスは3年以内に50人規模」と強気だ。少しいぶかった記者は「雇うだけの事業の裏付けは」と質問。すると直井氏はこう切り返した。「昔は雇ったら倒産すると言われた。でも今は、雇用できない会社がつぶれると思う」【続きはqBizで】

今週のqBizアクセスランキング

1位	天神にホテル「リッツ・カールトン」
2位	「よそ者」が見た福岡の強さと課題
3位	F M福岡50周年、歴代アナが集結
4位	まちづくりの鍵は「価値観の転換」
5位	吉本興業のNSC福岡に4月開校

<http://qbiz.jp>

長崎路面電車駅名を一新

長崎市内で路面電車を運行する長崎電気軌道は30日、1915(大正4)年の運行開始以来最大規模となる停留所の名称変更を8月1日に行うと発表した。長崎原爆の爆心地にあり、戦前から続く「松山町」を「平和公園」とするなど計13電停。増加する観光客に分かりやすい表記に一新する。

「賑橋」▷「めがね橋」 「分かりやすく」

変更は39カ所ある電停の3割が対象。他の主な改称は▽運行開始時から残る「築町」が「新地中華街」▽市中心部の「賑橋」が「めがね橋」▽20年からある「浜口町」が「原爆資料館」▽終点名として定着する「正覚寺下」が「崇福寺」など。

同社によると国内外の観光客から「どこで降りたらいいのかわからない」との問い合わせが相次いでいたほか、クルーズ船客など観

サントリーフーズ(東京)

山田 徹執行役員九州支社長



九州に特化した商品は長年「阿蘇の天然水」だけだったが、昨年9月に「熊本晩柑」と阿蘇の天然水」を発売。

ひと

4月17日にはスポーツ飲料「DAKAR A SPOR TS(タカラスポーツ)」を九州限定で新発売する。「今後も九州限定の取り組みを強化していきたい」と語る。

九州での取り組み強化

4月6日〜5月7日には、「熊本晩柑&阿蘇の天然水」と「阿蘇の天然水」の売り上げ1本につき2円を熊本城の震災復興事業に寄付するキャンペーンも予定している。いずれの商品も昨年9月に震災から完全復旧した九州熊本工場(熊本県嘉島町)で製造。九州では天然水ブランドの商品が全国以上に伸びているといい、「限定商品を出したことなどで、身近に感じてもらえているのでは」と語る。

気流

午前6時前に起床。ラジオでニュースを聞きながら新聞各紙をチェックする。平日は6時半から、NHKラジオ第2で「基礎英語3」と「ラジオ英会話」を聞く。これが最近の朝の日課だ。30日朝、ラジオ英会話講師の遠山頭さんから、10年間続けた番組を卒業すると報告があった。楽しみながら英語の勉強を続けるよう、いつも新のように「キープ・オン・スラ

お祭り露店で 電子地域通貨

嘉麻「さくらまつり」で実証実験

地方創生を目指す福岡県嘉麻市の株式会社「かま」とNTTデータ(東京)は4月1日、市内で開かれる「さくらまつり」で、仮想通貨の基盤となっている分散型台帳技術ブロックチェーンを使った地域限定の電子通貨の実証実験を行う。0円単位で、使い切り。実験は電子通貨の利便性を体感してもらうのが狙い。NTTデータは複数のコンピュータで暗号データを分散共有するブロックチェーンのシステムや機器を提供。まつり本部は売れ

子通貨の実証実験を行う。現金をスマートフォン上のコインに換え、露店での支払いに使用する。NTTデータによると、地域を限った電子通貨の実験は全国でも例が少ないという。来場者は会場専用のア

(座親伸吾)